大会長挨拶

第54回日本歯科医療管理学会総会・学術大会開催にあたって

第54回日本歯科医療管理学会総会・学術大会
大会長　磯 﨑 篤 則

第19回日本歯科医療管理学会総会・学術大会（1978年）が準備委員長 可児瑞夫先生の下，岐阜で開催されたとき，私はちょうど大学の研究室に入局して2年目でした．当時，会員の多くが地域で活躍されている著名な開業医の先生たちばかりでかなり活発な討論が繰り広げられていたと記憶しています．今回，この学会をお引き受けするにあたってかなり悩みました．しかし，35年の時を経た朝日大学を皆様に見ていただきたいという気持ち，また，義理の父（増田勝美）が長年お世話になったという感謝の気持ちからお引き受けすることにしました．

本大会のテーマを準備委員長の山内先生と論議するなかで，せっかく大学で開催するのだから「歯科医療管理学」について一度会員の皆様と議論し，今後の学会を考えてみようということで「歯科医療管理学の今，そしてこれから」とさせていただきました．

特別講演では，私立歯科大学の学長のなかで，最も若い大友克之先生に「私立歯科大学の現状と未来」についてご講演をしていただきます．教育講演では，日本口腔外科学会顧問弁護士の永松榮司先生に「歯科医療における医事紛争の対策」について，先生の多くのご経験からお話をいただきます．シンポジウム1では「歯科医療管理学教育の現状と今後」について会員の皆様とともに考え，シンポジウム2では「継承される歯科医院のノウハウは」と題して2代，3代と歯科医院を続けるにはどうするのか，討論を行いたいと考えています．

また，私が大会長として時間をいただき「私の考える歯科医療管理学」と題してお話をさせていただく予定です．朝日大学では，4年の学生に「歯科医療管理学」を90分15コマ，地域における歯科保健の実際，歯科医療機関の開設と管理，歯科診療所の管理（実態，経営，問題点），歯科医療機関の安全・環境管理，医事紛争の事例とその対策の講義を開講しています．歯科医療の知識，技術だけでなく，歯科医師となって98%が開業の道に進む現状のなかで学生には歯科医院管理学が必要と考えているからです．どのような場所でも開業すれば患者が来る時代ではなくなってきています．しかし，歯科医業は，「歯科医業と保健指導」を掌るだけでなく，経営の知識を少しもっていればかなり魅力のある職業です．歯学部に学ぶ学生が夢をもって学業に励める一助になればと考えています．

多くの皆様のご参加をお待ちしております．そして，飛騨の山々に囲まれ，美濃の豊かな水（長良川）に恵まれた岐阜の初夏を満喫いただき，学会で活発な討論が展開されることを祈念しております．

お知らせとお願い

1．概要と日程

第54回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

会　　期：平成25年6月28日（金）～30日（日）

会　　場：【理事会・支部長会・合同委員会・総会・学術大会…6/28～30】

朝日大学　5号館　2F，6号館　1・2・8F

〒501-0296　岐阜県瑞穂市穂積1851　　TEL：058-329-1497

【評議員会…6/29】

朝日大学　6号館　2F

【懇親会…6/29】

朝日大学　6号館　1F

大会テーマ：「歯科医療管理学の今，そしてこれから」

2．参加者の方へ

当日参加登録受付

参加登録は，6月29日（土），30日（日）の両日ともに8：30より行います．参加申込書に必要事項をご記入のうえ，6号館2階総合受付にて当日会費をお支払いになり，参加章，抄録集をお受け取りください．

区　　分	大会参加費	懇親会参加費
学会員	8,000円	7,000円
学会員外	11,000円	7,000円
歯科衛生士・歯科技工士	3,000円	5,000円
学　生	無　料	4,000円

事前参加登録の方へ

6号館2階総合受付にて抄録集をお受け取りください．

懇親会

6月29日（土）18：30から，朝日大学6号館1階で開催いたします．2階総合受付にて当日会費をお支払いのうえ，参加章にチェックを受けてください．岐阜の名物などもご用意しておりますので，ふるってご参加ください．

認定医申請並びに更新予定の方へ

参加章ならびに認定医教育講座受講章は，認定医申請ならびに更新に必要ですので，ご自身で必ず保管ください．再発行はいたしません．

ランチョンセミナー

以下のようにランチョンセミナーを開催いたしますので，ご参加ください．いずれも定員は先着80名です．

6月29日（土）12：20～13：10　会場：朝日大学6号館2階B会場

提　供：株式会社ピー・エム・ジェー

「健康管理型歯科医院の経営分析―つまようじ法が医院経営を変える―」

小畑文也　ウェルネス小畑歯科医院院長

6月30日（日）12：20〜13：10　会場：朝日大学6号館2階B会場
提　供：メディア株式会社
「歯科医院における医療面接と問診システムによる支援」
藤井一維　日本歯科大学新潟病院歯科麻酔・全身管理科教授

業者展示

6月29日（土）10：00〜18：00，30日（日）9：00〜15：00，朝日大学6号館1階C会場で業者展示を行っております．皆様には各社の製品をご覧いただきたいと思います．展示会場には，ドリンクもご用意しておりますので，どうぞお立ち寄りください．

昼　食

6月29日（土），30日（日）には6号館1階の食堂（C会場）がオープンしています．近隣にはあまり飲食店がありませんので，ご利用ください．

東海支部総会

6月30日（日）12：20〜13：10に5号館2階第1会議室にて開催いたしますので，東海支部会員の方はお集まりください．

3．発表者の方へ

口頭発表

1）発表会場は6号館2階6201教室です．
2）発表時間は6分，質疑応答3分です．時間厳守でお願いいたします．
3）発表15分前に発表者は次演者席にお着きください．
4）発表の30分前にはA会場パソコン受付にて試写を済ませてください．
5）液晶プロジェクター1台，スクリーンは1面使用となります．35 mmスライドやDVDは使用できません．
6）発表データは，USBメモリーのデータでお持ちいただくか，パソコン本体でお持ちください．動画を使用する場合（アニメーションを除く）やMacintoshで発表される方は，必ずご自身のパソコンをお持ちください．

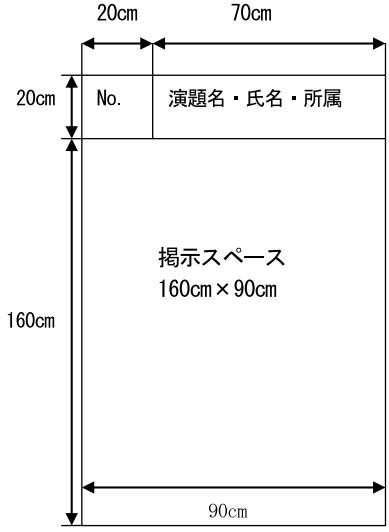
【データ（USBメモリーをお持ち込みになる場合（Windowsのみ）】
①お持ちいただけるメディアはUSBメモリーのみです．
②持ち込まれるデータには当日発表されるデータ以外は入れないようにしてください．
③会場に設置される機材のスペックは下記のとおりです．
OS：Windows 7，Microsoft PowerPoint2003，2007，2010，ディスプレイ解像度：1,024×768ドット（XGA）
④Macintoshで発表される場合および動画を使用する場合は，必ずご自身のパソコンをご持参ください．
⑤保存時のデータファイル名は「演題番号，演者氏名.ppt（pptx）」としてください．
⑥データ作成後，必ずウイルスチェックとほかのパソコンでの試写をしてください．
⑦使用フォントはWindows標準搭載のものをご使用ください．
⑧発表用データにほかのデータ（静止画・グラフなど）をリンクされている場合は，必ず元データも保存し，事前にほかのパソコンで動作確認を行ってください．
⑨お預かりしたメディアは，受け付け後ご返却いたしますが，念のため，発表時にご持参ください．発表は演台に設置されているキーボード，マウスで操作してください．発表に使用したデータは学会終了後，大会事務局にて消去いたします．

【パソコンをお持ち込みになる場合（Windows，Macintoshとも可能）】
①コネクターの形状は，D-sub 15ピン（通常のモニター端子）です．変換コネクターを必要とする場合は必ずACアダプターとともにご用意ください．

②発表中にスクリーンセーバーや省電力機能が働かないように設定してください．
③電源のオプションを「常にオン」もしくは「プレゼンテーション」にしてください．
④スリープからの復帰時，起動時のパスワードは解除しておいてください．
⑤ご自分のパソコン本体とともに，バックアップ用のデータ（USBメモリー）をお持ちください．
⑥発表30分前までに，発表者自身で発表会場のPCオペレーター席にパソコン本体をお持ちください．発表は演台に設置されているキーボード，マウスを使用してください．発表終了後，会場内のPCオペレーター席で返却いたします．

ポスター発表

1）ポスターは，6月29日（土）・30日（日）の2日間通して展示していただきます．取り替えはございません．
2）ポスター展示は6号館1階です．発表者は会場前の受付にて，発表者用ネームプレートを受け取り，発表時に着用してください．
3）ポスターの貼付，発表，撤収は下記の時間帯に行ってください．
①ポスター貼付
6月29日（土）9：00〜10：00（所定の位置に貼付願います）
②ポスター討論
演題番号　P-1〜P-12
6月29日（土）14：00〜14：30　3カ所同時進行いたします．
演題番号　P-13〜P-24
6月30日（日）10：30〜11：00　3カ所同時進行いたします．
ポスター発表をされる方は，上記の時間に座長によるポスター討論を行いますので，自身のポスター前でご待機ください．発表時間は4分，質疑応答は2分です．時間厳守でお願いいたします．
また，発表後も討論時間内はポスター前で待機してください．
③ポスター撤収
6月30日（日）15：00〜15：30（撤収されない場合は大会事務局で処分します）



4）パネルには大会事務局であらかじめ演題番号（20 cm×20 cm）を掲示します
5）演題名，氏名，所属（縦20 cm×横70 cm）は各自ご用意ください．ポスターはその下（縦160 cm×横90 cm）の展示スペースに展示ください．
6）展示に必要な押しピンは大会事務局で用意いたします．

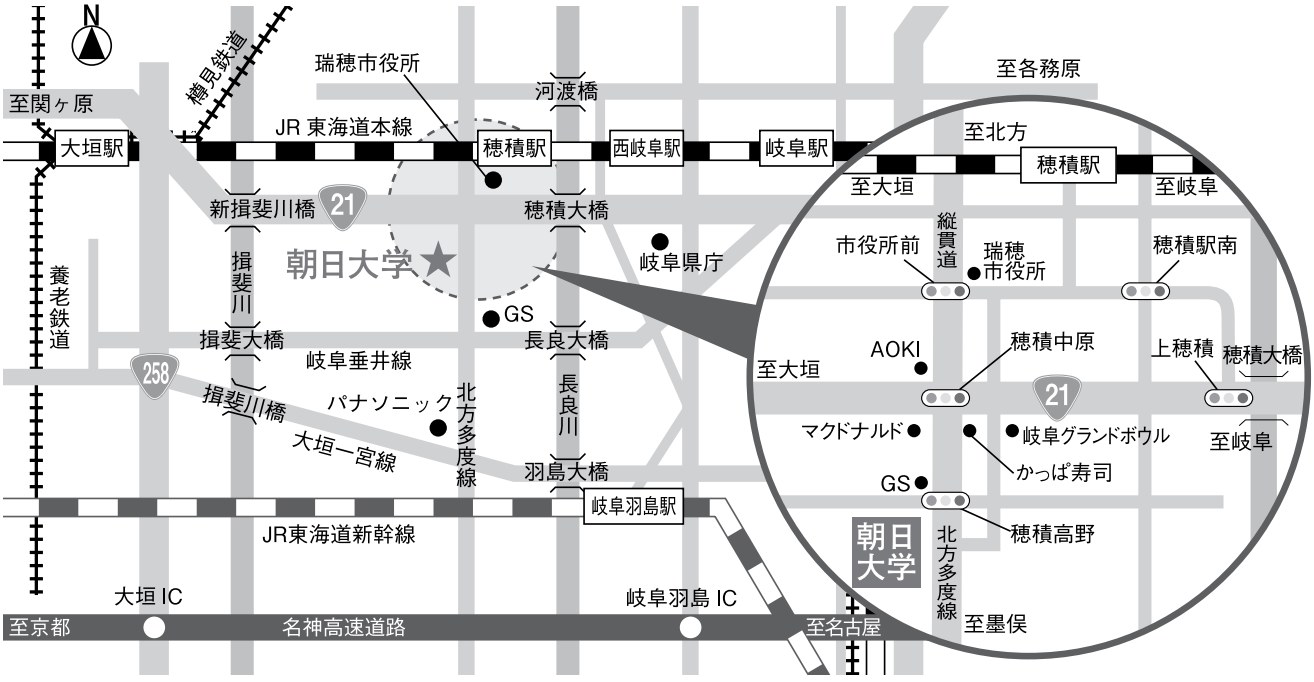
4．座長の方へ

座長の先生におかれましては，時間厳守のうえ，活発な討論となるようお願いいたします．口頭発表ご担当の先生は，担当時間の15分前までには次座長席へお越しください．ポスター発表ご担当の先生は，ポスター会場に討論開始時間5分前までにお越しください．

5．大会事務局

〒501-0296　岐阜県瑞穂市穂積1851
朝日大学歯学部口腔感染医療学講座社会口腔保健学分野内
第54回日本歯科医療管理学会総会・学術大会事務局
TEL/FAX　058-329-1497
E-mail：54iryo@dent.asahi-u.ac.jp

Access Map



■ スクールバス運行時間

6月29日（土）

	穂積駅発		朝日大発
7	53	7	
8	07 24 34 47	8	04 20 36 47
9	03 21 36 51	9	04 17 36
10	06 21 45	10	03 15 40 56
11	06 21 45	11	13 36 56
12	06 21 45	12	13 36
13	08 25 43	13	00 16 36 51
14	02 21 46	14	00 36 51
15	06 45	15	00 36
16	10 45	16	02 36
17	09 44	17	01 35
18	05	18	16 30
19		19	00 15 30
20		20	15 30 45

6月30日（日）

	穂積駅発		朝日大発
7	53	7	
8	07 24 34 47	8	04 20 36 47
9	03 21 36 51	9	04 17 36
10	06 21 45	10	03 15 40 56
11	06 21 45	11	13 36 56
12	06 21 45	12	13 36
13	08 25 43	13	00 16 36 51
14	02 21 46	14	00 36 51
15	06 45	15	00 36
16		16	15 30
17		17	
18		18	
19		19	
20		20	

■ 名古屋方面から >>>>

JR利用

●東海道本線

名古屋 → 特別快速・新快速（20分） → 岐阜 → （7分） → 穂積 → スクールバス（約5分） / 徒歩（約20分） → 朝日大学

飛行機利用

●名鉄常滑・空港線、JR東海道本線

中部国際空港 → 名鉄特急（25分） → 金山 → JR特別快速・新快速（30分） → 穂積 → スクールバス（約5分） / 徒歩（約20分） → 朝日大学

■ 大阪から >>>>

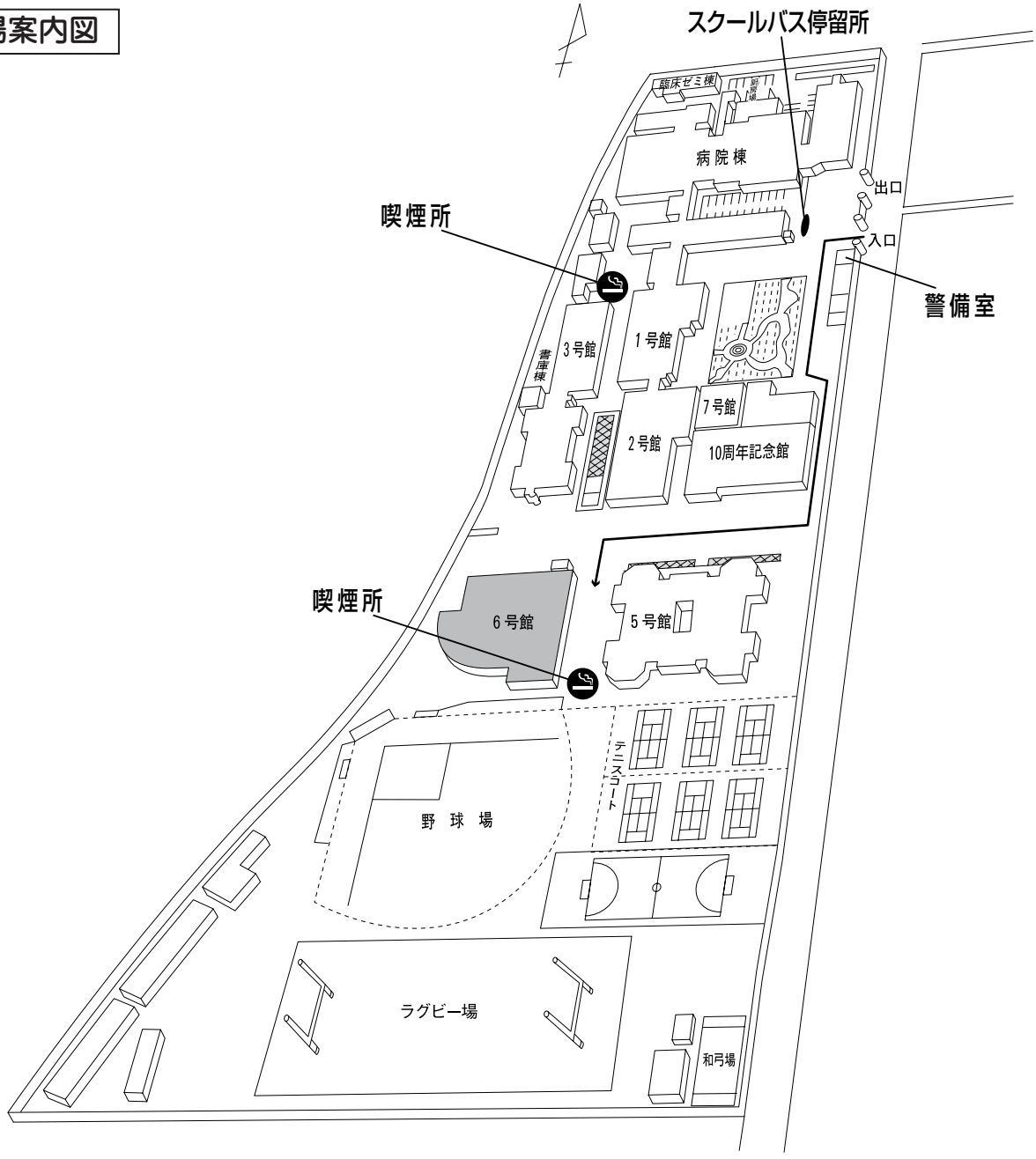
JR利用

●東海道新幹線

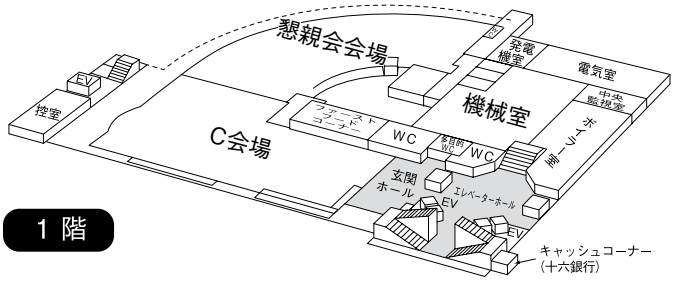
新大阪 → ひかり・こだま（39分） → 米原 → ひかり・こだま（15分） → 岐阜羽島 → タクシー（約15分） → 朝日大学

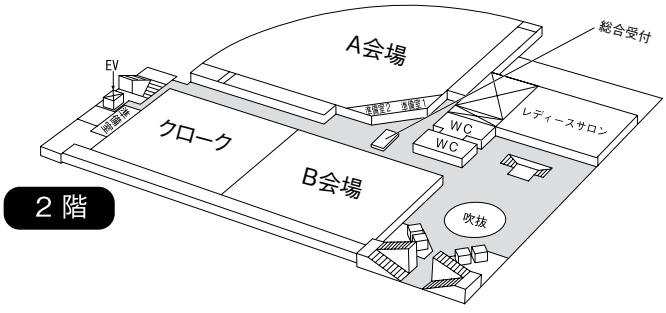
米原 → 特別快速・新快速（40分）●東海道本線 → 穂積 → スクールバス（約5分） / 徒歩（約20分） → 朝日大学

会場案内図


スクールバス停留所
臨床ゼミ棟
病院棟
出口
入口
喫煙所
警備室
3号館
1号館
書庫棟
7号館
2号館
10周年記念館
喫煙所
6号館
5号館
テニスコート
野球場
ラグビー場
和弓場

6 号館


懇親会場
発電機室
電気室
機械室
中央監視室
控室
C会場
ラウンジ・コーナー
WC
多目的WC
WC
ホール
玄関ホール
エレベーターホール
EV
EV
キャッシュコーナー（十六銀行）
1 階


A会場
総合受付
EV
クローク
B会場
WC
WC
レディースサロン
吹抜
2 階

第 54 回日本歯科医療管理学会総会･学術大会日程表

6 月 28 日（金）	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
				12:00～13:00 認定医制度・認定審査会合同会議※1）	13:00～14:20 各種委員会※2）	14:20～14:50 常任理事会※3）	15:00～17:00 理事会:6 号館 2Ｆ 6201 教室	

※1）5 号館 2Ｆ第 1 会議室
※2）情報管理:6 号館 8Ｆ 6801 教室、医療保険検討:6 号館 8Ｆ 6810 教室、教育課程:6 号館 8Ｆ 6812 教室、支部長会・学会活性化:5 号館 2Ｆ第 1 会議室
※3）5 号館 2Ｆ第 1 会議室

6 月 29 日（土）	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
A 会場	9:00～9:10 開会式 9:10～11:30 口頭発表　0-1～0-14			11:30～12:20 大会長講演	12:30～13:20 評議員会	13:20～13:50 総会	14:40～16:40 口頭発表　0-15～0-26		16:40～17:40 教育講演	17:40～18:20 イブニングセミナー
B 会場				12:20～13:10 ﾗﾝﾁｮﾝｾﾐﾅｰ						
C 会場	9:00～10:00　ポスター貼付　　14:00～14:30　ポスター討論　P-1～P-12 業者展示　10:00～18:00									

クローク:6203（18:30 まで）
18:30～　懇親会:6 号館 1Ｆ

6 月 30 日（日）	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
A 会場	9:00～10:30 シンポジウム 1		11:10～12:10 特別講演	12:10～13:20 昼休憩	13:20～14:50 シンポジウム 2		15:00～16:00 認定医教育講座	閉会式
B 会場				12:20～13:10 ﾗﾝﾁｮﾝｾﾐﾅｰ				
C 会場	10:30～11:00　ポスター討論　P-13～P-24 業者展示　9:00～15:00						ﾎﾟｽﾀｰ撤去 展示撤収	

クローク:6203（16:10 まで）
東海支部総会:5 号館 2Ｆ第 1 会議室　12:20～13:10

第54回日本歯科医療管理学会総会・学術大会プログラム

6月29日（土）

9：00～9：10　開会式（A会場）

磯崎篤則 先生（第54回日本歯科医療管理学会総会・学術大会大会長）
永山正人 先生（日本歯科医療管理学会会長）

9：10～9：50　口頭発表①〔座長　高田晴彦〕

O-1.（9：10-9：20）患者満足度による歯科医療の評価
—第1報　歯科診療所新築移転による影響—
○藤原　周，柴田俊一，山内六男
朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野

O-2.（9：20-9：30）患者満足度による歯科医療の評価
—第2報　CSポートフォリオ分析による検討—
○藤原　周，柴田俊一，山内六男
朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野

O-3.（9：30-9：40）新規開設した福岡歯科大学口腔医療センター初診患者の動向について
○原賀真理子，米田雅裕，菅　亜里沙
福岡歯科大学口腔医療センター

O-4.（9：40-9：50）福岡歯科大学口腔医療センターにおける口臭治療について
○菅　亜里沙，原賀真理子，米田雅裕
福岡歯科大学口腔医療センター

9：50～10：30　口頭発表②〔座長　齋藤高弘〕

O-5.（9：50-10：00）正式な歯科医療とは？
○小笠原久明
小笠原歯科診療所（福井市）

O-6.（10：00-10：10）リメディアル教育と歯科医療に関する早期体験型学習についての意識調査
—基礎学力および目的意識の形成—
○柴田　潔，傘　孝之
日本歯科大学生命歯学部化学講座

O-7.（10：10-10：20）POS基盤型システムに基づく診療管理
—症例報告における“疾患の要因”に関する研究—
○勝部直人，長谷川篤司
昭和大学歯学部歯科保存学講座総合診療歯科学部門

O-8.（10：20-10：30）新たな時代の乳歯う蝕のリスク評価
—う蝕減少期における予防プログラムの再検討—
○八木　稔
新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命福祉学講座口腔保健学分野

10：30～11：00　口頭発表③〔座長　伊東隆利〕

O-9.（10：30-10：40）歯科における専門医制度の現状
○山内六男，安藤雅康[1)]，梶本忠保[1)]
朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野，[1)]一般社団法人中部インプラントアカデミー

O-10.（10：40-10：50）神奈川県歯科医師会で行った歯科衛生士復職支援講習会の報告
—講習会受講後のアンケート結果から見えてくる就業状況についての評価—

○遠藤則子，長崎康俊，鹿郷満保，宇佐美貴弘，寺崎浩也，間宮京子，井上　泰，澤井幸一，藤原　潤，髙階光博，中島三晴，山本昭二，藤原浩彦，片山繁樹，浅川章光，高橋紀樹
神奈川県歯科医師会医療管理委員会

O-11.（10：50-11：00）オーラルモイスチャーとペリオスクリーン®の関連性

○瀬川　洋，橋本直樹[1)]，菊地佳奈美[2)]，藤巻恵美[2)]，齋藤高弘
奥羽大学歯学部口腔衛生学講座，[1)]はしもと歯科医院（福島県郡山市），[2)]スマイルの歯科クリニック（青森市）

11：00～11：30　口頭発表④〔座長　末瀬一彦〕

O-12.（11：00-11：10）自走式ロボットを用い病院内の部署間で医療材料を搬送する試み

○玉川裕夫，小畑充彦，廣田映二，多賀義晃，池田　稔[1)]，稲田　拓[1)]，森口智規[2)]，前田芳信
大阪大学歯学部附属病院医療情報室，[1)]株式会社日本シューター，[2)]村田機械株式会社

O-13.（11：10-11：20）歯科大学病院における技工指示書,技工装置及び技工材料調査からの医療経営について

○瀧川智義，上原　任[1)]，押川麻衣子[1)]，瀬崎基史[2)]，升谷滋行，宮崎真至
日本大学歯学部保存学教室修復学講座，[1)]日本大学歯学部医療人間科学教室，[2)]（株）岡山情報処理センター

O-14.（11：20-11：30）歯科病院外来の診療用材料コストの検討

○佐藤裕二
昭和大学歯学部高齢者歯科学講座

11：30～12：20　大会長講演〔座長　白土清司〕

「私の考える歯科医療管理学」
磯崎篤則 先生（朝日大学歯学部口腔感染医療学講座社会口腔保健学分野教授）

12：20～13：10　ランチョンセミナー（B 会場）
12：30～13：20　評議員会（A 会場）
13：20～13：50　総会（A 会場）

14：00～14：30　ポスター発表（3 グループ同時開始）
第 1 グループ〔座長　尾﨑哲則〕

P-1. ICT からの感染制御に関連した情報提供についてのアンケート調査

○尾立達治，岩尾一生[1)]，永易裕樹[2)]，池田和博[3)]，川上智史
北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系高度先進保存学分野，[1)]同 薬学部病院薬学講座，[2)]同 歯学部生体機能・病態学系顎顔面口腔外科学分野，[3)]同 歯学部生体機能・病態学系高齢者・有病者歯科学分野

P-2. メスに関連する医療事故防止と医療廃棄物減量への試み

○式守道夫[1,2)]，住友伸一郎[1)]，村松泰徳[1)]，笠井唯克[1)]
[1)]朝日大学歯学部，[2)]岐阜県歯科医師会

P-3. 東京医科歯科大学歯学部附属病院における 5S 活動の取り組みについて

○三浦佳子[1)]，月川和香奈[1)]，内田達郎[1)]，小畑佳代子[1)]，小西富代[1)]，原田安子[1)]，深山智子[1)]，吉田ひとみ[1)]，和達礼子[2)]，俣木志朗[1,2)]，嶋田昌彦[1,2)]
[1)]東京医科歯科大学歯学部附属病院，[2)]東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科

P-4. 浜松市北遠地域における在宅医療連携拠点事業について

○小澤亨司[1,2)]，大橋たみえ[1)]，石津恵津子[1)]，廣瀬晃子[1)]，岩田幸子[1)]，磯崎篤則[1)]
[1)]朝日大学歯学部口腔感染医療学講座社会口腔保健学分野，[2)]小澤歯科医院（浜松市）

第2グループ〔座長　藤井一維〕

P-5．岐阜県における歯科医療安全管理体制推進特別事業の4年間の取り組み

○福田幸泰[1)]，小林正典[1)]，勝　峰雄[1)]，小川真奈[1)]，良盛典夫[1)]，阿部馨三[1)]，竹田明夫[1)]，藤井敬太郎[1)]，市橋宗篤[1)]，横山雅也[1)]，川合良介[1)]，桐山光生[1)]，西村　朗[1)]，各務勲次[1)]，髙木幹正[1)]，式守道夫[1,2)]，高橋秀徳[3)]

[1)]岐阜県歯科医師会，[2)]朝日大学歯学部，[3)]岐阜県健康福祉部医療整備課

P-6．岐阜県の歯科診療所における医療安全管理マニュアル，ヒヤリ・ハット事例と対処の作成

○良盛典夫[1)]，小林正典[1)]，勝　峰雄[1)]，小川真奈[1)]，福田幸泰[1)]，阿部馨三[1)]，藤井敬太郎[1)]，竹田明夫[1)]，市橋宗篤[1)]，横山雅也[1)]，川合良介[1)]，桐山光生[1)]，西村　朗[1)]，各務勲次[1)]，髙木幹正[1)]，式守道夫[1,2)]

[1)]岐阜県歯科医師会，[2)]朝日大学歯学部

P-7．歯科診療所におけるBLS・一次救命処置

○横山雅也[1)]，小林正典[1)]，勝　峰雄[1)]，小川真奈[1)]，良盛典夫[1)]，福田幸泰[1)]，阿部馨三[1)]，市橋宗篤[1)]，川合良介[1)]，桐山光生[1)]，竹田明夫[1)]，西村　朗[1)]，藤井敬太郎[1)]，各務勲次[1)]，髙木幹正[1)]，式守道夫[1,2)]

[1)]岐阜県歯科医師会，[2)]朝日大学歯学部

P-8．訪問歯科診療における医療安全―チェックリストを用いた訪問歯科診療―

○阿部馨三[1)]，小林正典[1)]，勝　峰雄[1)]，小川真奈[1)]，良盛典夫[1)]，福田幸泰[1)]，市橋宗篤[1)]，横山雅也[1)]，川合良介[1)]，桐山光生[1)]，竹田明夫[1)]，西村　朗[1)]，藤井敬太郎[1)]，各務勲次[1)]，髙木幹正[1)]，式守道夫[1,2)]，玄　景華[2)]

[1)]岐阜県歯科医師会，[2)]朝日大学歯学部

第3グループ〔座長　松原充直〕

P-9．インプラント治療に特化した患者参加型タイムアウトの導入効果

○草野　薫[1,2)]，仲井太心[1,3)]，廣瀬由紀人[1,3)]，五十嵐博恵[4)]，有末　眞[2)]，越智守生[1,3)]

[1)]北海道医療大学歯科内科クリニック口腔インプラント科，[2)]北海道医療大学顎顔面口腔外科学分野，[3)]北海道医療大学クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野，[4)]Uクリニック五十嵐歯科（仙台市）

P-10．当科におけるDEPIM法を用いた細菌数測定装置が口腔インプラント手術管理に及ぼす影響

○建部廣明[1,2)]，草野　薫[2,3)]，松原秀樹[1,2)]，廣瀬由紀人[1,2)]，有末　眞[3)]，越智守生[1,2)]

[1)]北海道医療大学口腔機能修復・再建学系クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野，[2)]北海道医療大学歯科内科クリニック口腔インプラント科，[3)]北海道医療大学生体機能・病態学系顎顔面口腔外科学分野

P-11．訪問歯科診療におけるインプラント上部構造の修理

○外山康臣[1,2)]，外山敦史[1,2)]，森田一三[2)]，加藤一夫[2)]，山内六男[3)]

[1)]外山歯科医院（愛知県豊明市），[2)]愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座，[3)]朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野

P-12．ノンメタルクラスプデンチャーの臨床応用時の問題点

○山内六男，安藤雅康[1)]，梶本忠保[1)]

朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野，[1)]一般社団法人中部インプラントアカデミー

14：40～15：20　口頭発表⑤〔座長　福西啓八〕

O-15．（14：40-14：50）知的障がい者や自閉症患者に対するミダゾラム経口投与について

○川合宏仁，山崎信也，佐々木重夫，釜田　朗，清野晃孝，島村和宏，瀬川　洋，齋藤高弘

奥羽大学歯学部附属病院

O-16．（14：50-15：00）歯科診療所における環境汚染度に関する研究―間接接触感染のリスク調査について―

○兼田陽介，本多真由美，五十嵐博恵，平田創一郎[1)]，藤井一維[2)]，越智守生[3)]，國島広之[4)]

Uクリニック五十嵐歯科（仙台市），[1)]東京歯科大学社会歯科学研究室，[2)]日本歯科大学新潟病院歯科麻酔・全身管理科，[3)]北海道医療大学歯学部インプラント補綴学分野，[4)]東北大学大学院感染症診療地域医療連携講座

O-17.（15：00-15：10）仙台市における歯科医療機関に対する保健所立入検査の実態について

○三浦啓伸，入野田昌史[1)]，高橋健一，澤野和則，矢尾板由紀子，清野浩昭，佐藤英明，長田純一
社団法人仙台歯科医師会，[1)]日本歯科医療管理学会東北支部

O-18.（15：10-15：20）歯科救急ビデオ作製過程で明らかとなった歯科ユニットチェアの課題

○式守道夫[1,2)]，良盛典夫[1)]，福田幸泰[1)]，小林正典[1)]，阿部馨三[1)]，勝　峰雄[1)]，小川真奈[1)]，市橋宗篤[1)]，横山雅也[1)]，川合良介[1)]，桐山光生[1)]，竹田明夫[1)]，西村　朗[1)]，藤井敬太郎[1)]，各務勲次[1)]，髙木幹正[1)]
[1)]岐阜県歯科医師会，[2)]朝日大学歯学部

15：20～16：00　口頭発表⑥〔座長　越智守生〕

O-19.（15：20-15：30）歯科医療過誤の一症例
―下顎インプラントにより下口唇知覚麻痺を来し，1,941 万円の損賠提訴―

○福西啓八，日浦成彦，小林正三[1)]，西山和範[2)]，藤田亜津美[3)]，田中　学[4)]，秋田恭宏[5)]
福西歯科口腔外科（大阪市），[1)]小林歯科（大阪市），[2)]西山歯科（大阪市），[3)]あづみ歯科クリニック（大阪府堺市），[4)]一瀬歯科医院（大阪市），[5)]秋田歯科（大阪市）

O-20.（15：30-15：40）他医院からの紹介によるインプラント問題症例に対する処置

○梶本忠保
アピカ歯科医院（岐阜県本巣郡）

O-21.（15：40-15：50）他院からの紹介によるインプラント症例

○安藤雅康，梶本忠保，山内六男[1)]
一般社団法人中部インプラントアカデミー，[1)]朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野

O-22.（15：50-16：00）徳島県歯科医師会「歯科治療電話相談」のテキストマイニングによる分析

○石田和之，杉山　忍[1)]，柴田　享[1)]
徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部公共政策科学分野財政学研究室，[1)]徳島県歯科医師会

16：00～16：40　口頭発表⑦〔座長　川上智史〕

O-23.（16：00-16：10）東日本大震災被災者の歯科受療状況と口腔内状況との関連

○岸　光男，相澤文恵，阿部晶子，南　健太郎，杉浦　剛，三浦廣行[1)]
岩手医科大学歯学部口腔医学講座予防歯科学分野，[1)]岩手医科大学歯学部口腔保健育成学講座歯科矯正学分野

O-24.（16：10-16：20）地震災害被災時対応に関する短期大学生の意識

○藤原愛子，中村和美
静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科

O-25.（16：20-16：30）災害（津波）ハザードマップにおける，歯科診療所の役割の分析

○久保田あゆみ，杉田武士
久保田歯科医院（神奈川県平塚市）

O-26.（16：30-16：40）ブラックボードの意識調査

○篠崎真貴，市川奈乃，山口紗世，佐藤やす美，杉田武士，久保田あゆみ
久保田歯科医院（神奈川県平塚市）

16：40～17：40　教育講演〔座長　小澤亨司〕

「歯科医療における医療紛争の対策―裁判が歯科医師に求めているあるべき医療水準とは―」
永松榮司 先生（永松・横山法律事務所所長，弁護士）

17：40～18：20　イブニングセミナー　〔座長　外山康臣〕

「知覚過敏抑制剤『ナノシール』に関する学会発表報告抜粋」

常川勝由 先生（日本歯科薬品株式会社研究本部）

「お薬手帳リーダーと診療支援システム」

藤井一維 先生（日本歯科大学新潟病院歯科麻酔・全身管理科教授）

18：30～　懇親会（6号館1F）

6月30日（日）

9：00～10：30　シンポジウム1　歯科医療管理学教育の現状と今後　〔座長　山内六男 先生〕

「経営管理について」

永山正人 先生（日本歯科医療管理学会会長，永山ファミリー歯科院長）

「医療安全管理について」

伊東隆利 先生（医療法人伊東会伊東歯科口腔病院理事長・院長）

「診療管理について」

大橋たみえ 先生（朝日大学歯学部口腔感染医療学講座社会口腔保健学分野准教授）

10：30～11：00　ポスター発表（3グループ同時開始）

第1グループ　〔座長　笠井史朗〕

P-13．高齢者の20歯以上保有者率の変化―性差について―

○磯谷美重，窪田明久，小林武士，竹内ヒロ子，柳澤明美，柏木　勝，田辺晴康，佐藤義隆，北村中也，清水秋雄

特定非営利活動法人口腔保健医療研究所

P-14．多床室型および個室型特別養護老人ホーム入所者の口腔内補綴状況の比較

○外山敦史，外山康臣，加藤一夫[1)]，森田一三[1)]

外山歯科医院（愛知県豊明市），[1)]愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座

P-15．混合歯列期児童を対象にした咀嚼機能の評価

○加藤一夫

愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座

P-16．咬合分析装置「BiteEye BE-Ⅰ」の有効性

○山内六男，福原隆久

朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野

第2グループ　〔座長　片山繁樹〕

P-17．訪問看護ステーションと歯科医療機関との連携―1．連携による口腔状況の把握の差異について―

○押川麻衣子，上原　任，野々峠美枝，三澤健一郎[1)]，尾﨑哲則

日本大学歯学部医療人間科学分野，[1)]丸ビル歯科（東京都）

P-18．人間ドックでの歯科健診受診者の推移（2001～2011年度）

○岩田幸子，大橋たみえ，石津恵津子，廣瀬晃子，磯﨑篤則

朝日大学歯学部口腔感染医療学講座社会口腔保健学分野

P-19．中学生のたばこに関する知識・意識と生活習慣との関連

○窪田明久[1,2)]，磯谷美重[2)]，佐藤義太郎[2)]，日野優理[2)]，山本一臣[2)]，坂本　亮[2)]，中川正晴[2)]，関根　透[2)]，北村中也[2)]，清水秋雄[2)]

[1)]窪田歯科医院（静岡県富士宮市），[2)]特定非営利活動法人口腔保健医療研究所

P-20．歯科臨床に生かす歯科医のための内科学

○江田　正，小川邦彦[1)]，高田晴彦[2)]，宮川　修[3)]，矢吹秀哉[4)]
江田歯科医院（横浜市），[1)]JOY 矯正歯科クリニック（横浜市），[2)]高田歯科医院（横浜市），[3)]宮川デンタルクリニック（横浜市），[4)]矢吹歯科医院（横浜市）

第 3 グループ 〔座長　玉川裕夫〕

P-21．新潟大学医歯学総合病院における歯科予約・患者誘導システムの構築

○新美奏恵，鈴木一郎
新潟大学医歯学総合病院地域保健医療推進部

P-22．歯科衛生士の雇用・求人の有無による歯科医師の特性の相違

○佐々木好幸，井上真衣[1)]，遠藤圭子[2)]，藤原愛子[3)]
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔機能再構築学講座う蝕制御学分野，[1)]同 口腔機能発育学講座小児歯科学分野，[2)]同 医歯理工学専攻口腔疾患予防学分野，[3)]静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科

P-23．歯科診療室における医療従事者のストレスマネジメントについて
—特性・活力測定を活用したメンタルヘルスのセルフ・ラインによるケア—

○升谷滋行，瀧川智義，宮崎真至
日本大学歯学部保存学教室修復学講座

P-24．大学附属病院所属歯科医師の腰痛に関する意識調査

○福井達真，塚原隆司[1)]，藤原　周
朝日大学歯学部口腔機能修復学講座歯科補綴学分野，[1)]朝日大学歯学部総合医科学講座外科学分野

11：10～12：10　特別講演 〔座長　磯﨑篤則〕

「私立歯科大学の現状と未来」
大友克之 先生（朝日大学学長）

12：20～13：10　東海支部総会（5 号館 2F 第 1 会議室）

12：20～13：10　ランチョンセミナー（B 会場）

13：20～14：50　シンポジウム 2　継承される歯科医院のノウハウは 〔座長　髙津茂樹〕

「当医院における継承と現在の現状」
織田展輔 先生（織田歯科医院）

「友誠会有馬歯科医院の四代にわたる事業承継について」
有馬誠亮 先生（医療法人社団友誠会理事長）

「医院継承における営業権とは」
角田祥子 先生（株式会社ネクサスパートナーズ代表取締役社長）

15：00～16：00　認定医教育講座 〔座長　笠井史朗〕

「安全・安心・信頼の歯科医療」
白土清司 先生（日本歯科医療管理学会副会長）

16：00～16：10　閉会式

山内六男 先生（第 54 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会準備委員長）
越智守生 先生（第 55 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会大会長）

日本歯科医療管理学会雑誌　第48巻第3号　238～239（2013）

大会報告

第54回日本歯科医療管理学会総会・学術大会を終えて

会期：平成25年6月29日（土），30日（日）
会場：朝日大学6号館

第54回日本歯科医療管理学会総会・学術大会
大会長　磯 﨑 篤 則

1978年岐阜歯科大学（現 朝日大学）において，梅本芳夫大会長の下，可児瑞夫準備委員長が第19回日本歯科医療管理学会を歯学部の講義室で開催されました．私が，大学を卒業して2年目のことでした．その後，愛知学院大学では3回開催されましたが，岐阜では種々の事情によりなかなか開催することができませんでした．しかし，今年度，東海前支部長の外山先生と学会役員の皆様の後押しを受け，また，永山会長の下，岐阜で大会をお引き受けすることになりました．

昨年の沖縄の大会には，次期開催ということから教室員全員で参加させていただきました．比嘉大会長の下，沖縄県歯科医師会の皆様が協力して運営され，多くの参加者（500名余り）もあり盛会に終えられた様子をみて，私はかなりプレッシャーを感じながら沖縄から帰りました．また，次年度（平成26年度）は北海道で開催されるため，中間地点である岐阜の地へ皆様に来ていただけるのか不安でした．しかし，準備委員長の山内先生が種々の案を練り，私どもの教室員がサポートする形で準備委員会が発足され，大会準備を進めることとなりました．第54回のメインテーマは「歯科医療管理学の今，そしてこれから」としました．このテーマにしたのは，一昨年学会編纂の『歯科医療管理』が発行されたことや，昨年認定医制度が制定されたことなどを勘案し，いま一度，会員の皆様と歯科医療管理学を討議したいと考えたからです．テーマが決まるとそれに沿った特別講演，教育講演，シンポジウムを考えることができました．

大会期間中が梅雨の時期にあたるので，雨を心配していましたが3日間天気に恵まれほっとしました．また，交通アクセスの不便な場所での開催なので参加者数を心配しました．残念ながら，昨年の沖縄大会には及びませんでしたが約300名のご参加を得て盛会の内に開催でき，ご協力いただいた学会役員の先生方，協賛いただいた業者の皆様には厚く御礼申し上げます．演題数も口頭発表26演題，ポスター発表24演題，合計50演題と過去最高の数をいただき，熱の入った講演と活発な討論で発表時間をオーバーする演題もあるなど，主催者側としてはまさに嬉しい悲鳴の上げ通しでした．

28日（金）には各種委員会，理事会などが開催され，その後鵜飼い船に会場を移し，1,300年以上の歴史をもつ鵜飼いを楽しんでいただきました．

29日（土）は開会式から始まり，口頭発表，ポスター発表，大会長講演「私の考える歯科医療管理学」，永松榮司先生（永松・横山法律事務所所長）による教育講演「歯科医療における医療紛争の対策―裁判が歯科医師に求めているあるべき医療水準とは―」が行われました．大会長講演では，私が担当する朝日大学における歯科医療管理学教育を基に考えを述べさせていただきました．教育講演の永松先生には長年の経験に基づく貴重なお話をいただきました．熱心な討議がなされたため，懇親会開催が30分も遅れ，来賓の皆様はじめ会員の皆様に多大なご迷惑をおかけしましたことをこの場を借りてお詫び申し上げます．懇親会は，昨年の沖縄大会から恒例（？）となった各地の日本酒，焼酎などのお酒をふるまう催しが行われ，皆様のご協力により飲みきれないほどのお酒を準備することができました．改めて日本歯科医療管理学会の会員の結束の固さを感じました．料理メニューは，大学構内の食堂であることを感じさせない内容を山内準備委員長みずから考えシェフにオーダーしてくれたおかげで，「岐阜めし」たっぷりの料理も準備することができたと自負しております．また，日本歯科医学会会長の江藤一洋先生，公益社団法人岐阜県歯科医師会会長 阿部義和先生はじめ，多数のご来賓にもご出席いただき，会員の皆様と楽しい時間を過ごすことができましたことを御礼申し上げます．

30日（日）のシンポジウム1「歯科医療管理学教育の現状と今後」では，永山正人会長，伊東隆利先生（医療法人伊東会伊東歯科口腔病院理事長），大橋たみえ先生（朝日大学歯学部口腔感染医療学講座社会口腔保健学分

野准教授）をシンポジストとして迎え，教育に関して討論がなされました．歯科医師国家試験合格，安全・安心な診療，そして健全な医院経営において歯科医療管理学は必須であり，今後本学会から歯学部への歯科医療管理学講座設置などを国にも働きかけていくことの必要性が確認されました．

特別講演は，朝日大学学長 大友克之先生に「私立歯科大学の現状と未来」と題して行っていただきました．私立歯科大学のなかで一番若い学長による熱のこもった講演に会員は圧倒され，内容もわかりやすくすばらしい講演であったと多くの皆様からお褒めの言葉をいただきました．また，シンポジウム 2「継承される歯科医院のノウハウは」では，織田展輔先生（織田歯科医院），有馬誠亮先生（医療法人社団友誠会有馬歯科医院院長），角田祥子先生（株式会社ネクサスパートナーズ代表取締役社長）をシンポジストとして迎え，いま医療界で話題となっている医院継承に関しての議論がなされ，会場からは多くの質問が出ていました．本課題が今後とも歯科界において重要であることが再認識されました．その後，白土清司先生（日本歯科医療管理学会副会長）により第 1 回目の認定医教育講座「安全・安心・信頼の歯科医療」が開催され，学会最終日でかつ有料にもかかわらず多くの先生方が参加されていました．

大学の周りには出かける場所があまりないこともあり，2 日間大学に閉じ込められ（？），本学術大会を堪能していただいたものと思っております．本学術大会開催にあたっては，十分に準備したつもりでしたが細かなトラブルがあり，皆様には種々ご迷惑をおかけしたことと思いますが，地方大学での手作りの学術大会に免じてご容赦願いたいと思います．

次年度は，越智守生先生（北海道医療大学歯学部教授）を大会長にして，ホテルニューオオタニイン札幌を会場に，メインテーマ「活力ある歯科医療管理〜新しい成長のモデルを求めて〜」と題して平成 26 年 7 月 18 日（金）〜20 日（日）に開催されます．多くの先生方にご参加いただきたいと思います．